

- ・クラウド基盤上に配備する需要予測AIで算出した長期/短期需要予測から、事業パートナーである物流センターへの最適発注量・配送タイミングを算出し、物流事業者・各メーカーと連携して在庫・配送最適化を実現。
- ・AI Chatbotによる消費者問い合わせ情報の収集・活用、SAPシステム導入によるグローバル会計可視化も実現。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年1月～2025年9月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

ROAを1.5%ポイント以上向上させることを目標とする。

3. 前向きな取り組みの内容

2020年9月期の売上原価率47.4%に対して2025年9月期には売上原価を8.8%以上削減することを目標とする。

4. 支援措置

税制措置 (DX 投資促進税制)

<事業適応計画のイメージ>

